



ひらせい リフォーム 施工事例

リフォームかわら版
vol.79

今回は、**屋根葺替えリフォームは瓦か鋼板か！** についてのお話です。

屋根葺替えリフォームで異なる屋根材にする場合は処分費や下地材の変更で意外と割高になります。価格を重視する場合は同じ屋根材がおすすめ。屋根材変更する場合は、それぞれのメリット・デメリットを比較して判断しましょう！今回は瓦葺きと鋼板葺きの比較をしました。

瓦葺き		鋼板葺き	
メリット	デメリット	メリット	デメリット
重厚感がある 耐用年数が高い 割れた瓦は取替可能 雨音が気にならない 夏場の断熱効果あり	屋根が重くなる 少し高価である ある程度の傾斜が必要	軽いので建物に負担がかからない 比較的安価 傾斜が緩くても施工可 屋根形状に合わせた施工可	約10年毎に塗装などメンテナンスが必要 遮音性が低く雨音が気になる 一度錆びが出ると劣化が進む

お客様の要望をカタチに
施工事例

無難に同じ屋根材か、割高でも今ない
メリットのある屋根材に葺替えるか



破風包み

雨音を抑え、暑さ・寒さを和らげる断熱材を入れて長尺鋼板屋根仕上げ。破風はトタンで包み。

屋根面積90㎡ 平屋
工事費：107万円



施工前

屋根面積150㎡
工事費：195万円



施工後

スレート瓦から長尺鋼板屋根にリフォーム。屋根が軽くなりました。(雨樋も交換)



屋根面積215㎡ 工事費：216万円

耐震工法で仕上げたので安心！一生ものです。

耐震棟金具



施工前

屋根面積250㎡
工事費：320万円



施工後

トタン屋根にガルバリウム軽量瓦をカバー。家に貫禄がつけました。(雨樋も交換)

※価格は参考価格です。お見積もりは無料ですのでお気軽にご相談下さい。

お気軽にお問い合わせ下さい！

 **0120-312-341**



エクステリア
住まいのお手伝い
事業部